

神戸市交通局

全国初！！白バイ・パトカーとバスが隊列走行で車内事故防止を呼びかけ

2025年7月1日、兵庫県バス協会主催、兵庫県警察協力のもと、神戸市交通局を含む5事業者が参加し、全国初となる警察車両と路線バスによる隊列走行が神戸市内で行われました。

この取り組みは、車内事故防止を目的とした啓発活動の一環で、白バイ・パトカーが先導し、各事業者のバスが三宮周辺を整然と走行。さらに安全統括管理者がラジオに出演し事故防止を呼びかけるなど、交通安全の重要性を市民に広く伝えることができました。

◆背景：増加する車内事故

国土交通省によると、2023年度のバス車内事故は全国で265件と、前年より増加。多くは乗客の転倒によるもので、高齢者や女性の被害が目立ちます。頭部の打撲や骨折など重傷例もあり、安全な公共交通の利用のためには、乗降時や走行中の立ち上がり・移動には十分な注意が必要です。

とくに高齢者の方々には、手すりの利用や着席の徹底など、事故防止のための行動が求められます。

◆継続的な取り組み：車内事故防止キャンペーン

毎年7月1日から31日までの1か月間、「車内事故防止キャンペーン」を実施しています。この取り組みは、日本バス協会が全国一斉に呼びかけているものであり、期間中は運転士への注意喚起、車内アナウンス、啓発ポスターの掲示などを通じて、乗客への直接的な注意喚起も行っています。



◆新たな啓発活動

こうした中、神戸市交通局が発起人となり、公益財団法人兵庫県バス協会の会員事業者4社とともに安全啓発会議を発足させ、車内事故防止について議論を重ねてきました。

バス車内事故は、運転士の注意だけでは防ぎきれないケースも多く、利用者へのさ

らなる啓発が必要です。そこで、兵庫県警察の協力を得て、警察車両とバスの出発式を行い、隊列走行を実施することで、視覚的にも市民に交通安全の重要性を訴える新たな取り組みが実現しました。



この活動を通じて、公共交通の安全性向上に向けた意識が一層高まることを期待しています。今後も、関係機関と連携しながら、安心して利用できるバス環境づくりに努めてまいります。

●お客様へのお願い（3つ）

- ① 席があれば、座ってください
- ② 立って乗るときは、手すり・つり革に掴まってください
- ③ 降車は、バス停に止まってから立ち上がってください

●周囲の皆さまへのお願い（3つ）

- ① バスの前への急な割り込み・飛び出しはお控えください
- ② バスには進路を譲るなど、ご協力をお願いします
- ③ バス停付近への駐停車はご遠慮ください

＜問い合わせ＞

神戸市交通局自動車部
市バス運輸サービス課
電話：078-984-0152